

令和3年度

第4号

# 荻窪中学校学校便り

令和3年7月21日発行

## 地域運営学校 10 年

校長 小澤 雅人

梅雨明けを待っていたかのように夏の暑さが増してきました。コロナ禍の中での1学期の諸活動も保護者・地域の方々のご支援をいただき行うことができましたこと、心より感謝いたします。7月12日より再び緊急事態宣言下となり、8月22日までコロナ対策を優先した社会活動の継続となります。夏期休業期間中、各ご家庭におかれましては、家族皆様の健康にご留意をされ、お過ごしください。

With コロナ社会やSNSの急速な発展により、コミュニケーションのあり方が多様化していく社会を迎える時に、今まで以上に人との関わりを大切にしていくことが重要です。学校では教科の学習を進めるとともに、校外行事や宿泊行事など、学校の教育活動の中での体験を通した活動も重視されています。そこには、頭の中で完結するバーチャルなものではなく、まさしく五感を介し、直接触れることから学び取らせる実学があります。しかし、近年の情報化の進展に伴い、情報取得をICT機器の活用で容易に行うことができるようになり、書籍による文字情報や写真情報だけではなく、ディスプレイに映し出される動画や映像で、瞬時に世界各地の出来事や情報が、まさしくそこにいるのと同じように得ることができるようになってきています。かつて『百聞は一見にしかず』と云われ、伝聞や文字で情報を得るより、実際に現地や実物を直接見ることに大きな意味があると言われていました。昨今、インターネットやSNSを通じて視聴した方が、生で見るより鮮明に、様々な角度や状況から触れることができることから、実物をより深く知ることできるようになってきました。

コロナ禍の中、確かな学びに向けたオンラインでの取組が広がりつつあります。子供たちの学びに、これからの情報化の進化を捉え、その活用力を育成していくことも大きな目的であります。一方、地域コミュニティとしての関わりが薄くなってきている時代だからこそ、人間関係や社会との関係におけるスキルを高めるためには、体験を通した学びのあり方に大きな価値があります。そこでは、ただ触れ合うことや体験だけではなく、直接的な人との関わり合いやものとの触れ合い、そして五感を活用した体験から生まれる感動や思い出が子供たちの心と記憶に大きな影響を与えるからです。

杉並区の全ての小中学校には学校支援本部（委員会）が設置され、地域運営学校となっています。学校での授業や行事、諸活動を効果的に進めていくために、学校支援本部が設けられ、荻窪中学校では

『おぎすけ』が設置されています。子供たちの確かな学びと豊かな心の育成に向け、学校支援本部の果たす役割はとても大きなものがあり、特に学校における五感を活用した活動を支えるため地域の方々の関わりがあり、学校支援本部の活動がそこにあります。今後ともこの活動を繋げるために、保護者の方々の関りが重要であり、そして、多くの地域の方々の支えがなくてはなりません。そして、将来は生徒たちが大人となった時に地域を支える人材となっていく礎となっていきます。

本校は、地域運営学校となり10年が過ぎました。これまで繋いできた地域の方々と学校・生徒との関りを、今後も繋いでいく学校づくりを行っていくことが大きな目的です。触れ合いや関わり合い、相互を想う心が全ての根底だと考えます。肩に力を入れず、できることから繋いでいきましょう。朝の通勤電車の中で、液晶の画面に映し出されるゲームや動画、SNSや映像一辺倒の社会より、車窓から見る沿線の景色の変化に心が動く、そんな日々の実体験を享受する世の中であってほしいと思います。人との結びつきの原点は家族にあり、そこにはマニュアルや正解はありません。親子互いの思いや行動で、心から精一杯に接していくこと、そして、そのことを心から受取ることができる関係を築いていくことしかありません。愚痴を言いたくなることもあります。何事にも正直に話ができる関係が家族だと思います。共に同じ時間や空間を共有し、互いの思いを共有できることが大切です。この夏休み、家族で過ごす時間がいつもより多くとられ、良い家族の時間がとれますことをお祈りいたします。

## 杉並区中学生レスキュー隊発足式・第1回訓練



杉並区中学生レスキュー隊発足式と第1回訓練に参加しました。各校5名までの人数制限があったため、代表生徒で参加してきました。

胸骨圧迫方法、三角巾を用いた応急手当、ガスメータが止まった際の復帰方法、車いす介助の仕方等について学びました。

## 社会人による講演会(2年生)



### ご協力いただいた企業・事業所

- ・三井住友銀行・ケア24 善福寺・関東バス・セールスフォース・杉並区役所・西荻北郵便局・FC 東京
- ・井の頭自然文化園・井草幼稚園・上井草スポーツセンター・東邦薬局荻窪5丁目店・荻窪税務署・井荻保育園

キャリア教育の一環として、例年実施している職場体験に替えて社会人による講演会を実施しました。グループに分かれて興味・関心のある職場を2つ選び、その仕事についての説明や心構えなどのお話を聞きました。また、生徒からの質問にもお答えいただき、職業についての学びを深めました。



## 学芸発表会にむけて

10月の学芸発表会に向けて、各クラスの自由曲の選曲、指揮者・伴奏者の選出等が行われました。写真は1年生の選曲会の様子です。初めての合唱コンクールに向けて、真剣に候補曲を聴く姿が見られました。学芸発表会の詳しいご案内は2学期にお知らせいたします。



## 海外の方との交流

今年度もALTとしてEdda先生に来校していただいています。英語の授業の中で、Edda先生の知り合いのオーストラリア人の方とオンラインで交流活動を行いました。音声や映像に遅延がなく、クリアにつながる事ができていることに驚きました。生徒が率先して挙手をして前に出て、英語で会話をする様子が見られました。



## 技術の授業から

1年生の技術の授業では、2学期に袋を利用したダイコンの栽培に取り組みます。その準備として古土の再生について学びました。古土をそのまま利用すると大きなダイコンが作れない理由や、良い土の条件を学び、土に腐葉土と牛糞コーヒー堆肥を混ぜ技術室の外に置いておく作業を行いました。2学期初めに種まきを行います。どんなダイコンが収穫できるか、今から楽しみです。



## 学校運営協議会の活動

PTAとCS委員の懇談会を6月23日に、CS委員の授業参観を7月10日に実施しました。昨年度は休校期間もあり、実施できなかった活動が多くありました。今年度は懇談事業の第1弾としてPTAとの懇談会を実施しました。保護者が感じているコロナ禍での中学生の様子について話をうかがうことができました。今年の運動会についての感じ方が3年生と1年生では違うといった話なども聞かれました。



## 学校公開・保護者会



学年別に3日に分けて学校公開と保護者会を行いました。多くの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。2学期も感染状況等を考慮しながら、生徒の様子をご覧いただける機会を設定していきたいと思います。

### オリンピック学校連携観戦の中止について

7月28日（水）にオリンピックの学校連携観戦が予定されておりましたが、緊急事態宣言が出されたことにより、杉並区として校外学習等の公共交通機関を用いての活動は中止となりました。それに伴い当日は授業日としておりましたが、夏季休業日に変更させていただきます。

### 夏季休業日中における学校閉庁日について

8月10日（火）～13日（金）

上記の期間は、出勤する教職員がおりません。原則として校舎への立ち入りもできません。また、電話連絡も通じません。緊急の場合は、下記の緊急連絡先へご連絡ください。

#### 【緊急連絡先】

済美教育センター教育 SAT TEL：03-3311-0023

### 7月・8月・9月の主な行事予定

7月21日（水）	大掃除 1学期終業式	9月11日（土）	土曜授業・避難訓練
7月22日（木）	夏季休業日（始）	9月18日（土）	オータムコンサート
7月26日（月）	パワーアップ教室 三者面談（始）	9月21日（火）	定期考査Ⅱ（数学・英語・社会）
7月27日（火）	パワーアップ教室	9月22日（水）	定期考査Ⅱ（理科・国語） 専門委員会・評議執行委員会
7月30日（金）	三者面談（終）	9月24日（金）	生徒会朝会 生徒会役員選挙活動（始）
8月10日（火）	学校閉庁日（始）	9月26日（日）	修学旅行（3年）
8月13日（金）	学校閉庁日（終）	9月27日（月）	修学旅行（3年）
8月31日（火）	夏季休業日（終）	9月28日（火）	修学旅行（3年）
9月1日（水）	2学期始業式	9月29日（水）	振替休業日（3年）
9月8日（水）	修学旅行保護者説明会	9月30日（木）	口腔保健指導（1年）